



# DD51 1000 形 ディーゼル機関車 共通取扱説明書

※ 本商品に付属のパーツを取り付ける際は、プラスチック用ニッパーが必要です。

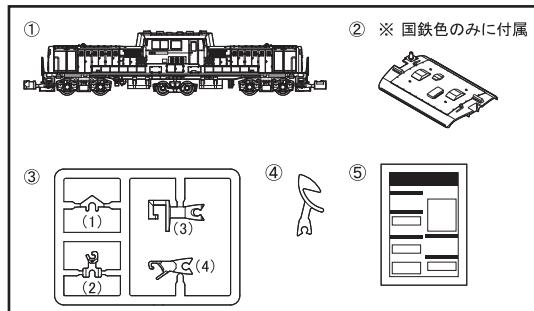
この度は、ロクハン製品をお買い求め頂きありがとうございます。

鉄道模型は精密に出来ておりますので、ご使用前にこの説明書をよくお読みになって、正しくお使い頂きますようお願い致します。

## 1 取り扱い上の注意

- 本商品の運転には、必ずロクハン製コントローラーをご使用ください。
- 運転の前には線路（金属レール）の清掃をしてください。
- 車輪に汚れやホコリが付着したら拭き取ってください。
- 長時間の連続走行はしないでください。
- 走行中、急激に進行方向を切り替えないでください。  
進行方向を変える場合は、一度停車させてから進行方向を切り替えてください。
- 脱線やショートした場合はコントローラーの電源を切り、プラグをコンセントから抜いた後、原因を取り除いてください。
- 故障の原因になりますので、分解や改造をしないでください。
- 車両を直射日光や蛍光灯に長時間当たると塗装が変色しますのでご注意ください。
- ホコリの多い場所や高温多湿となる場所、暖房器具の近くでの使用、保管はおやめください。
- 感電の危険がありますので、製品をぬらしたり、ぬれた手で触らないでください。
- 製品の尖っている部分でケガをしないよう、十分にご注意ください。
- 工具を使用するときはケガをしないよう、十分にご注意ください。
- 商品特性上、この商品は8歳未満のお子様には適しません。  
8歳未満のお子様の場合は、保護者のもとでお遊びください。

## 2 セット内容

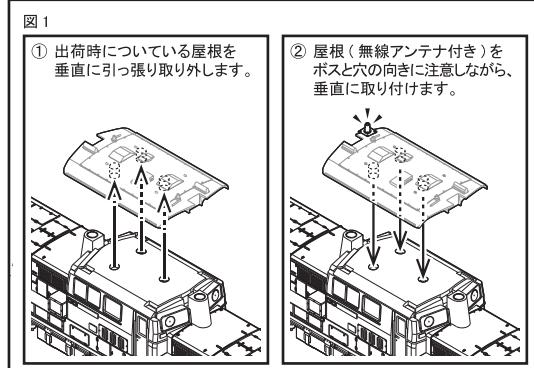


- |                  |   |              |
|------------------|---|--------------|
| ① DD51 1000 形    | … | 1台           |
| ② 屋根（無線アンテナ付き）   | … | 1個（国鉄色のみに付属） |
| ③ ランナーパーツ        | … | 2枚           |
| (1) カブラーベースカバー   |   |              |
| (2) ダミーカブラー      |   |              |
| (3) アーノルドカブラー（長） |   |              |
| (4) ナックルカブラー     |   |              |
| ④ ヨーロッパ型用カブラー    | … | 2個           |
| ⑤ 取扱説明書（本紙）      | … | 1枚           |

## 3 付属パーツの交換方法

### 3-1 屋根の交換方法（国鉄色のみ）

実車は、JR化前後に列車無線アンテナが取り付けられました。  
好みにより屋根を交換する場合は、図1を参考にしてください。



### 3-2 カブラーの交換方法

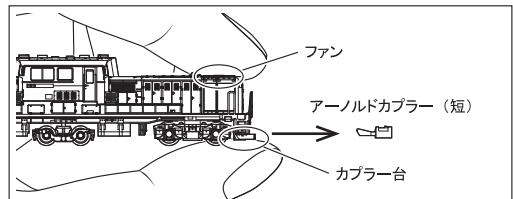
出荷時にはアーノルドカブラー（短）を取り付けておりますが、走行するレイアウト条件や、牽引する車両によってカブラーを交換してください。  
カブラーの交換方法は、図2を参考にしてください。

※ カブラー交換の際は、手すりを曲げない様ご注意ください。

- アーノルドカブラー（長）は、DD51 同士を連結し、小さい半径の S 字カーブを走行させるとき、DD51 同士の連結面に使用します。
- ナックルカブラーは、アメリカ型車両を牽引するときに使用します。
- ヨーロッパ型用カブラーは、ヨーロッパ型車両を牽引するときに使用します。

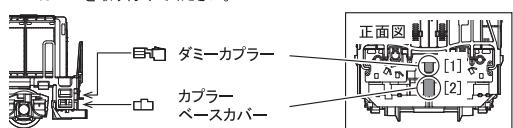
図 2

① 車両のファンと、カブラー台を図の様に指で挟んで固定し、取り付けられているカブラーを水平に引っ張り、取り外します。

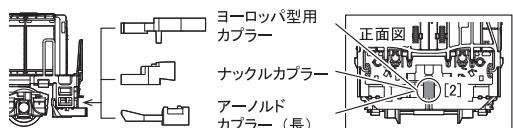


② お好みのカブラーをランナーパーツからニッパー等できれいに切り離します。  
上図の様に車両を固定し、カブラーを水平に押し込んで取り付けます。

- ダミーカブラーを取り付ける場合  
正面図の [1] のボスにダミーカブラーを、[2] のボスにカブラーベースカバーを取り付けてください。



- ヨーロッパ型用カブラー / ナックルカブラー / アーノルドカブラー（長）を取り付ける場合  
正面図の [2] のボスに取り付けてください。



※ 取り付ける際は、上下間違いの無い様ご注意ください。

※ 反対側も同様の手順でカブラーを交換できます。  
カブラー交換の際は、手すりを曲げない様ご注意ください。

## 4 メンテナンスについて

### 4-1 メンテナンス

- 車両が走行しない場合、フィーダーケーブルやコンセントがきちんと挿込まれていること、またはコントローラーの電源スイッチや方向切り替えスイッチの位置、電池の入れ忘れや入れ間違いにもご注意ください。
- 車両がスマーズに走行しなくなった場合、車輪やレールに汚れが付着している可能性があります。  
市販のレールクリーナーを乾いた布に染みませ、車輪とレールの汚れを拭き取ってください。

※ 車輪を拭き取る際は、過度に力をいれないようご注意ください。

### 4-2 手すりについて

デッキ部の手すりには、実車の持つ雰囲気を再現する為、エッティングパーツを使用しています。この部品は、通常使用する分には問題のない強度を保持しておりますが、精密な部品の為、落下や故意に加えられた力等によっては、破損する恐れがありますので取り扱いには十分注意してください。  
万が一破損してしまった場合は、欠けた部品で怪我や誤飲をしないよう取り扱いと保管に十分注意してください。

## 5 故障、修理について

- 誤った使用法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、当社では一切責任を負いません。  
また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び外観は、改良のため予告なく変更することがございます。  
ご了承ください。
- 製品には万全の注意を払って製造にあたっておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。

**ROKUHAN** 発売元  
**JAPAN //** 株式会社 ロクハン

〒328-0042 栃木県栃木市沼和田町 7-27

お客様窓口 : 0282-20-2365（代）

受付時間 : 9 時 ~ 12 時 13 時 ~ 17 時（土日祝祭日を除く）

HP アドレス : <http://www.rokuhan.com/>